

すだちホームかんざき事業報告

1、利用状況

- ・共同生活援助事業（グループホーム）の定員は、10名（男性7名、女性3名）です。

平成31年4月1日に1名（岡田さん）が加わり、男性6名・女性3名でスタートしました。

しかし、4月30日に1名退所（青木さん）、令和1年9月30日に1名退所（蘆田さん）となりました。令和2年3月から永井さんが入所することになり、現在は、男性6名、女性2名、計8名が生活しています。

- ・短期利用については、4月からは9月までは、すだちの家の利用者2名が、定期的に金・土の2日間または、木・金・土の3日間利用しました。10月より、毎日2名のペースで利用するようになっていきます。すだちの家以外の方で支援学校生徒 2名（男2名）の利用がありました。

3月31日現在 男性 6名、女性 2名

- ・短期入所事業 定員4名（男性3名、女性1名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0泊1日	0	1	4	1	0	0	1	1	0	1		
1泊2日	0	2	2	3	3	6	1	5	8	7	8	6
2泊3日	3	2	1	3	1	3	4	1	4	4	2	3
3泊4日	1	1	1	0	0	0	1	1	2	3	3	1
4泊5日	0	0	0	0	0	0	1	3	2	1		1
5泊6日	0	0	0	0	0	0	0		1			1
6泊7日	0	0	0	0	0	0	0					
その他	0	0	0	0	0			10泊 11日 1				
合計	4	6	8	7	4	9	8	12	17	16	13	12
延利用者	13	15	15	16	9	21	24	44	57	44	34	36

- ・初めて、支援学校の高校生二人（1月23日）が短期を利用した。落ち着いて二日間を過ごすことが出来た。

2、共同生活援助事業について

- ・3年目を迎え、職員の顔ぶれがガラッと変わってしまいました。積み上げてきた生活のリズムは崩さないよう、新たに利用者と職員の間を築きつつ、月日を重ねてきました。利用者は、それぞれが自分の身の回りの決まったことをこなし、のびのびと生活を送っています。目標をしっかりと定め、出来ることが増えたり、できていたことが確かなものになったり、新しいことに挑戦したりしています。時には、環境が変わったことで、戸惑い、職員に不満を漏らしたりぶつかったりすることもありました。スムーズにいくことばかりではありませんが、利用者さんの気持ちに寄り添いながら日々の生活が充実したものになるよう取り組んできました。利用者さんの大きな事故、事件は、なかったように思われます。
- ・週末の帰省が常態化している中で、ホームに残る利用者たちと8月17日(土)太伯夏祭り、8月31日(土)には、あかね健生園の盆踊り大会にすだちの家の職員の協力により地域の行事に参加することが出来ました。
また、ホームの行事としては、今年度もホームでは9月21日(土)にお月見音楽会を計画し、お琴教室の先生、保護者、すだちの家の職員、ホーム職員の協力を得て盛大に行う事が出来ました。
不定期ではありますが、すだちの家の職員の協力を得て6月29日(土)、11月30日(土)、2月29日(土)の3回、ボウリング・カラオケなど、外出して、レクリエーション活動を行ないました。
規模としては小さかったですが、ホーム内で7月8日(月)19時30分より、すだちの職員と玄関前で花火大会をしました。さらに、10月31日(木)に仮装をしてカラオケをするハロウィンパーティー、12月25日(水)にはクリスマス会を開き、ケーキを作ったり仮装カラオケをしたりした。2月には、豆まきも楽しみました。小規模ですが、季節の節目に行事がありそれを励みに日常の活動を頑張る姿が見られました。
- ・8月15日(木)台風接近のためホームを閉めました。大きな被害はなかったです。翌朝、家からすだちの家へ通所しました。
- ・昨年の夏ごろから、ホームのカラオケで楽しむ利用者が多く、ついつい夜10時まで行っていました。そのため、参加してない利用者から「うるさい。」という苦情が聞かれるようになりました。時間がかかりましたが、ブームの下火になったこともあり、遅くとも今は9時には終われるようになっていきます。意識的にみんなをカラオケに誘うこともありました。
- ・今年度は、1月22日(水)になって利用者1名が、インフルエンザにかかってしまいました。さらに微熱があり疑いのある利用者が2名いました。ホームも1日、閉所しました。微熱の2名はすぐ元気になりました。結局、ホームでは、その利用者1名だけでしたが、すだちの家に広がり、短期利用予定者の休みが多くなりました。ホームの方でもインフルエンザ対策として、帰ってきての手洗い・うがいや日常的なマスクの使用を徹底しました。インフルエンザは幸いホームでは広がりませんでした。
しかし、3月頃からコロナウィルスの影響が心配されました。利用者の方は、抵抗なく、日々自分から手洗い・うがい、マスクの使用を続けることができました。

3. 短期入所事業について

- ・4月からは9月までは、すだちの家の利用者2名が、定期的に金・土の2日間または、木・金・土の3日間利用していた。10月より、毎日2名のペースで利用するようになっています。すだちの家以外の方で支援学校生徒、2名（男2名）の利用がありました。
- ・ホーム見学に東備支援学校の親・生徒が10名ほど見学に来ました。

4. その他

- ・6月24日、短期入所用8号室のクロス・ドアの修繕が終了しました。
- ・7月再注文したベッドを業者に組み立ててもらいました。
- ・8月、中古の洗濯機が女子洗面所に設置されました。
- ・令和2年1月に「浄化槽内の循環・移送するブロー」を交換しました。駐車場や事務室の悪臭は改善されました。
- ・今年度は、世話人・生活支援員の会や個別支援計画の検討など職員間、家族間との話し合いが十分ではなかったです。連絡は、まずまず出来ていましたが、しっかり共通理解できるように、その場をもっていきたいと思います。